

吉川小学校だより

平成25年度 6月号

「早寝・早起・朝ご飯」で十分な睡眠を取りましょう

校長 濱田 芳郎

五月下旬に梅雨入りが伝えられました。前半は、梅雨らしからぬ天気が続く、雨が降る日が少なくて心配していましたが、ようやく台風も接近し、やっと梅雨らしい空模様になってきました。空梅雨で夏場に集中豪雨になることを考えたなら、梅雨には適当な雨が降ることが、農作物にとっても、私たちが生活する上でも重要なことだと感じます。

五月から六月にかけては、子どもたちが吉川を味わう自然体験学習が多くあります。五月にマルチをしいて植えたサツマイモも茎が太くなり、緑の葉が大きくなっています。また、箱苗づくりでは、エム子さん、リキ子さん、初美さんが講師としてきてくださり、五、六年生が講師の手ほどきを受け、ていねいに初まきを



6月10日 教わりながら初まき体験

して十個の箱苗をつくりました。六月下旬の田植えが楽しみです。今年は、梅の木にも昨年と比べて少し大きめの実が、量的にも多くついているようです。梅ちぎりで子どもたちが取った梅で作る梅サワーも楽しみです。

活について振り返ってみると、私の子どもの頃は、ゲームというものは無くテレビも普及し始めてきた頃でしたので、小学生の一日の生活は、外で日没まで遊んで、家に帰り、風呂に入り、夕飯を食べ、勉強したり漫画本を見たりして九時過ぎには就寝する。という生活でした。現在は、遊ぶ代わりにスポーツ少年団や習い事をして、漫画やドラマをテレビで見たり、ゲームもしたりするという生活をしています。私たちが小学生の頃は、遊び疲れて十分睡眠も取っていましたが、寝付きも良かったような気がします。しかし、現在の小学生の中で、スポーツ少年団活動をしていない子どもたちは、あまり身体も疲れていないし、ましては、ゲームをすることで神経も高ぶっているのではないかと心配です。子どもたちが気持ちよく毎日のを送るためには、十分な睡眠時間の確保だと思います。「早寝・早起き・朝ご飯」を考え、小学生らしい睡眠は、どうしたらいいか一日の生活を考え直してみよう。

梅ちぎり

六月十一日に、梅ちぎりを行いました。学校前の梅林は、数日前の強風でだいぶ実が落ちてしまつて例年のように梅ちぎりができるか少々心配しましたが、まだたくさん梅が残っていました。早速、梅の木の下にブルーシートを敷いて、竹ざおを使って梅ちぎり（梅落とし？）を始めました。時には子どもたちの頭の上に梅が落ちてきたりして、ワーワーキャーキャーと賑やかな歓声をあげながら、一時間で一輪車一杯分の梅の実を収穫しました。



六月十二日から十三日まで、五・六年生の子どもたちがとても楽しみにしていた修学旅行でした。出発前には台風三号の接近が予想され、天気心配されましたが、ほとんど雨が降ることもなく、豊かな体験と楽しい出がたくさんできた実り多い修学旅行になりました。

修学旅行は二年に一度、城上小学校と合同で行っている。一日目の朝は川内駅に集合。新幹線で熊本までわずかに四十五分です。第一の目的地である熊本城では、青空にそびえ立つ天守閣の偉容に感動し、本丸御殿の豪華さに驚いた。



6月3日に栄養教諭の檜垣先生が来校され、給食の時間に、好き嫌いをせずに食べることの大切さ、「いただきます」や「ごちそうさま」の挨拶の意味などを指導してくださいました。

健康な体や心を育てるために、食について正しく学ぶことはとても大切なことです。ご家庭でもぜひ「食育」に取り組んでみてください。



今年もキチキチキッチーズの方々の読み聞かせが始まりました。月曜日と水曜日の朝にそれぞれの学級で学年に応じた本を読んでもらっています。子どもたちもとても楽しみにしており、お忙しい中読み聞かせをしてくださるメンバーの方々、本当にありがとうございます。



6月10日から、水泳学習が始まりました。当日は曇り空で、水温も21度と低めで少々寒かったようですが、子どもたちは元気に今年初めての水しぶきを上げていました。それぞれの目標を決めて学習に取り組みましょう。



1日(月)	いじめのない学校作りの日
2日(火)	七夕集会・PTA理事会
5日(金)	夏の平成フェスタ
6日(土)	六校PTA懇親会
8日(月)	ALT・移動図書
9日(火)	川遊び
10日(水)	三・四年生社会科見学
12日(金)	貯金日・校内水泳大会 PTA全体会・学級PTA
16日(火)	命を大切にする心を育む日
19日(金)	終業式
22日(月)	家庭訪問 29日
23日(火)	市水泳記録会
28日(日)	PTA親子レクリエーション